

やたべのれきし 谷田部の歴史

10,000年前

じょうもんじだい

家・・・・・・・・たてあなの家

たべもの・・・・・・・・いのしし・シカ・魚・どんぐり・クルミ・クリなど

せいかつ道具・・・石や木でできたもの・なわのもよりのどき

8,000年前

日本の人口 20,100人

6,000年前

日本の人口 105,500人

4,300年前

日本の人口 261,300人

やたべにもじょうもん人いたかも！

3,000年前

日本の人口 75,800人 (少しずつ大陸から文化がはいつてきます)

2,000年前

やよいじだい

家・・・・・・・・たてあなの家・床をもつ家

たべもの・・・・・・・・お米・にく・魚・木の実

せいかつ道具・・・石・木・鉄・銅・どき

日本の人口 594,900人

やたべにもやよい人いたかなあ？

1,700年前

こふんじだい

土をもって大きなお墓をつくる時代

小浜には400以上のこふんあり！

小浜には谷田部の近くにもあるよ！

1,300年前

ならじだい

ならが日本の中心になりました

谷田部の神社やお寺がつくられたころと伝わっています

日本の人口 5,399,800人

1,200年前

へいあんじだい

きょうとが日本の中心になりました

このころ、谷田部は交通の中心だったとかがえられます

役人に矢田部浄継の名前がでてきます (谷田部の名前のもとかも)

1,000年前

交通の中心で、谷田部の山みちに入る前のところのお寺と神社のもの

として、やくしによらいぞう薬師如来像という仏像がつけられました

800年前

かまくらじだい

かまくらときょうとが日本の中心でした

谷田寺の仏像が作られました (せんじゆかんのん千手観音・ふどうみょうおう不動明王・びしゃもんてん毘沙門天)

谷田寺は大きなお寺の一つでした (ふつうのお寺が12こあつまったかんじ)

700年前

なんぼくちょうじだい

ならときょうとに日本の中心が別れた戦いのじだい
やたべでも戦いがおこなわれています
おばまの町が日本でも有数のみなと町となります

600年前

むろまちじだい

きょうとに日本の中心がおかれました
500年前
雲外寺は、若狭のボスの武田氏とかんけいがあります
武田氏は、戦いの中で谷田寺をお城のかわりに使っています

400年前

えどじだい

えど（今の東京）に日本の中心がおかれました
当時の谷田部の産物
うめ・まつたけ・だいこん・ねぎ・さんしょう
くぎやくわなどの鉄でできたもの 川の船もあったよ！
南川のこうずいをふせぐため竹が植えられました
谷田部の人口 558人（家のかず 110戸）

150年前

150年前

めいじじだい

谷田部に糸をつくる工場ができました
谷田部に学校ができました
谷田部の人口 550人（家のかず 101戸）

90年前

たいしょうじだい

谷田部トンネルが開通しました
谷田部の人口 567人

しょうわじだい

谷田部坂

谷田部は、古くから小浜の中でも交通の中心でした。おおくの人々が谷田部をとおり、谷田部坂をとおっています。西行法師という有名なおぼうさんがよんだ歌も残っています。また、大事な場所のため古くより武士の戦いの場所となっています。

坂の上には、とおる人が休む茶屋につかわれた座る石や、力持ちの昔話で有名な深谷のシイがはこんだといわれる赤石がのこっています。

トンネルができてからは、ほとんどこの道は使われていませんが、とうじのはなやかな時代のあとがいろいろかんじられます。